

奈良県民の就業意識に関する調査結果(インターネット調査:2014年10月実施)

～県内での就職・求職活動について、「したことがない」約5割、「したことがある(1～2社)」3割～

ポイント

- ①奈良県内または県外で仕事をしている人にその理由を聞くと、「賃金が高いため」は県内が3.1%と少ないが、県外は20.6% (男性16.8%、女性27.9%) と多い。
- ②奈良県内での就職・求職活動の有無を聞いた結果、「したことがない」は46.6%、「したことがある(1～2社の企業に対して)」は31.0%。
- ③県内で就職・求職活動をした経験がない理由として、男性は「働きたいと思う企業が県内になかったため」25.1%が最多。「特に理由はない」は男性が33.7%、女性が48.4%と多い。
- ④就業していない理由として、就業率の低い女性40歳代は「勤務日・勤務時間などの労働条件が良くないため」36.8%、「自分が働かなくても暮らしていけるため」31.6%が多い。
- ⑤新たに就職・転職する場合に、企業選択で重視する企業像として、就業率が低下し始める女性30歳代は「通勤時間の長さ」50.0%が最多、「給料の良さ」「経営の安定」が約4割、「自分の能力・専門を活かせる企業」も約3割と多い。
- ⑥奈良県内における就職・転職希望企業の有無を聞いた結果、「わからない」56.0%、「ない」13.6%、「ほとんどない」20.0%。

調査結果の留意点

- ①「n」はサンプル数(有効回答数)、あるいは各質問の該当者数【特に断りのない限り「n=800」】。
- ②四捨五入の関係で、比率の合計が100%にならない場合がある。
- ③複数回答の質問では、回答者総数を分母に構成比を算出しているため、百分率の合計が100%を超える場合がある。
- ④一部の図表でサンプル数10人未満の結果も参考値として記載している。

【調査要領】

①調査実施時期

2014年10月1日(水)～10月3日(金)

②調査対象(依頼数) …奈良県在住者3,656人

有効回答数800人

③調査方法

(株)インテージ(市場調査・ネット調査会社)に登録しているネットモニター(15歳以上)に対してインターネット上での回答を依頼。

【回答者の概要】

①性別

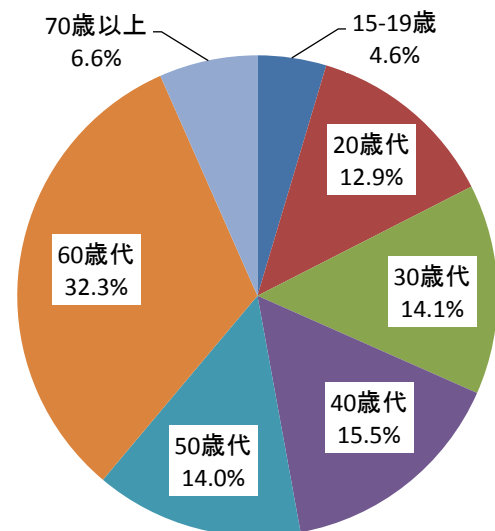
「男性」46.6%(373人)、「女性」53.4%(427人)。

②年齢

「60歳代(60～69歳)」32.3%が最も多く、以下「40歳代」15.5%、「30歳代」14.1%、「50歳代」14.0%が続いている。

*性別・年代別の人数は、2010年国勢調査の同構成比にほぼ準じる割合となっている。但し、ネット調査の特性上、70歳以上の回答者が少なくなるため、不足数を60歳代でカバーしている。また、「70歳以上」を「60歳代」と合算して「60歳以上」として分析している。

回答者の年齢



1 仕事をしている企業等の従業員規模

1. 収入になる仕事をしている人の割合

* 育児・介護休業や病気などで一時的に仕事を休んでいる場合は、「仕事をしている」を選択。

普段、何か収入になる仕事（家業（農業を含む）・内職を含む）をしているか聞いた結果、「仕事をしている」58.8%が最も多く、以下「仕事をしていない（過去に仕事に就いたことがある）」32.1%、「仕事をしていない（過去に仕事に就いたことがない）」9.1%が続いている。

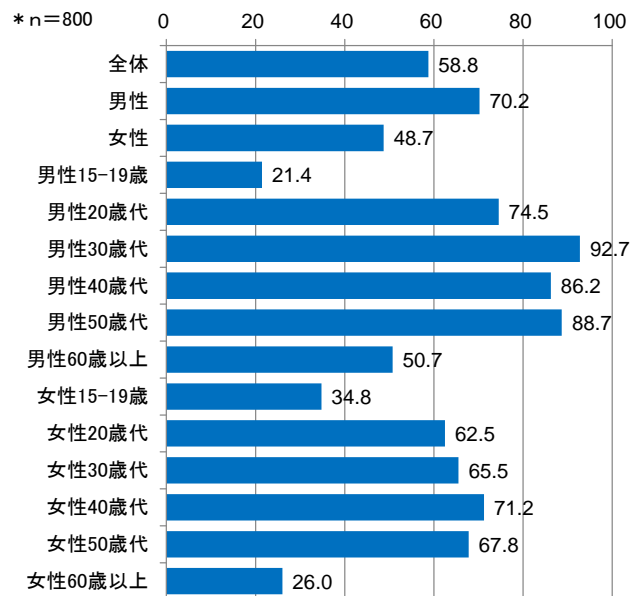
*注：あくまでも回答者に限定した割合であり、奈良県民全体の就業実態とは異なることに注意。

2. 仕事をしている企業・団体等の従業員規模

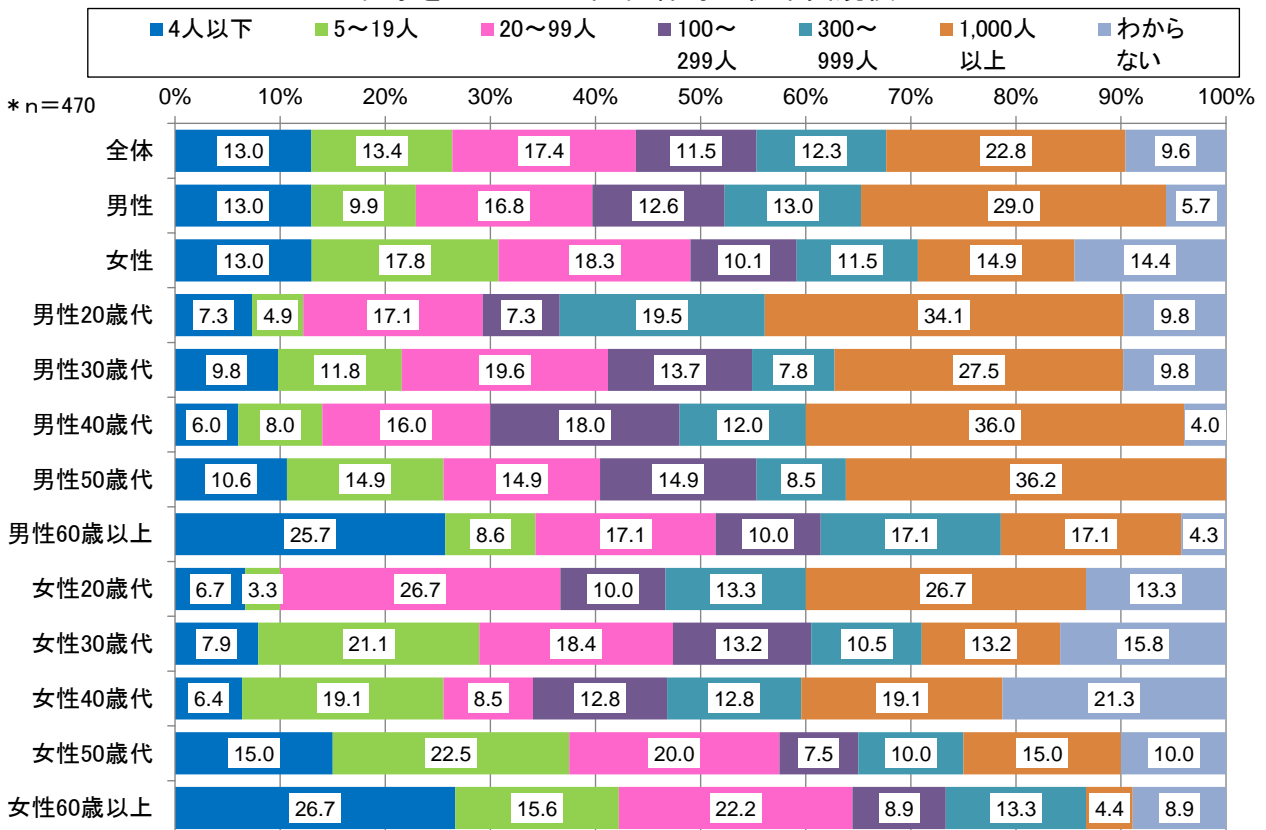
男性は従業員規模の大きい企業等で仕事をしている人の割合が女性よりも大きく、「1,000人以上」は男性29.0%、女性14.9%となっている。

性別・年代別にみると、男性・女性とも60歳以上で「4人以下」が約1/4を占めている。

収入になる仕事をしている人の割合 (%)



仕事をしている企業・団体等の従業員規模



* 15~19歳はサンプル数が8人以下のため掲載を省略（以下同様）。

3. 通勤(家から職場までの片道)に要する時間

通勤(家から職場までの片道)に要している時間を聞いた結果、「30～60分未満」28.3%が最も多く、以下「15分未満」26.0%、「60分以上」22.8%、「15～30分未満」19.6%が続いている。

*「自宅・在宅勤務」や「(建築)現場などにより異なる」等のケースは、「その他」に含まれている。

性別・年代別にみると、男性は「60分以上」28.6%が最も多く、40歳代からは年代が上がるにつれて同割合が増えている〔男性60歳以上：35.7%〕。女性は「15分未満」30.8%が最も多く、50歳代・60歳以上は約4割と多い。

居住地域別にみると、「60分以上」は御所市(55.6%)が最も多く、葛城市(46.7%)、大和高田市(42.9%)が続く。一方、「30分未満」は五條市(83.3%)が最も多く、天理市・宇陀市

(70.0%)が続く(図表掲載省略)。

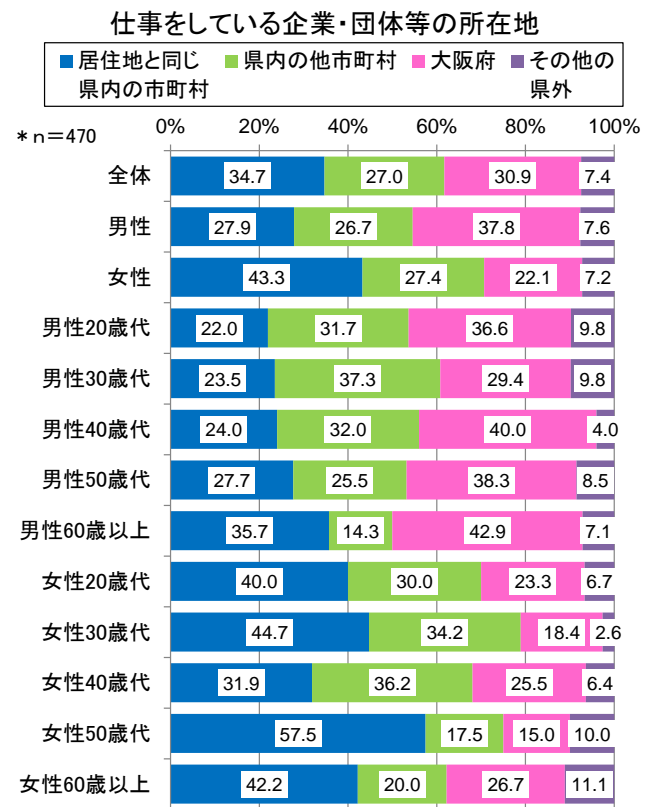
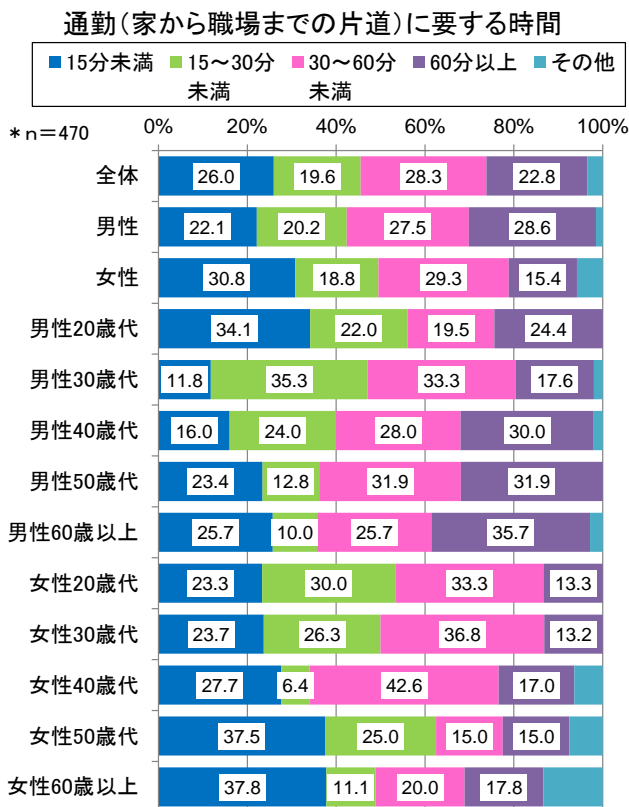
*注：あくまでも回答者に限定した割合であり、奈良県民全体の就業実態とは異なることに注意。

4. 仕事をしている企業・団体等の所在地

仕事をしている企業・団体等の所在地を聞いた結果、「居住地と同じ奈良県内の市町村」34.7%が最も多く、以下「大阪府」30.9%、「奈良県内の他の市町村(居住地の市町村以外)」27.0%が続いている。

性別・年代別でみると、男性40歳代以上では「大阪府」が4割前後と多い。女性50歳代は「居住地と同じ奈良県内の市町村」57.5%が過半数を占めており、同20歳代・30歳代・60歳以上でも4割以上と多い。

*注：あくまでも回答者に限定した割合であり、奈良県民全体の就業実態とは異なることに注意。



2 奈良県内で仕事をしている理由

奈良県内で仕事をしている人（n=290）に対して奈良県内で仕事をしている理由（複数回答）を聞いた結果、「通勤が便利（交通の便が良い）ため」41.0%が最も多く、以下「内定を獲得した（採用された）のが奈良県内の企業であるため」19.0%、「特に理由はない」17.6%、「雇用条件・労働環境が良いため」13.8%、「奈良県が好きのため」10.7%、「家族・親戚・知人等の企業が奈良県内にあるため」7.6%などが続く。なお、「大阪市等の大都市で働きたくなかったため」は4.8%。

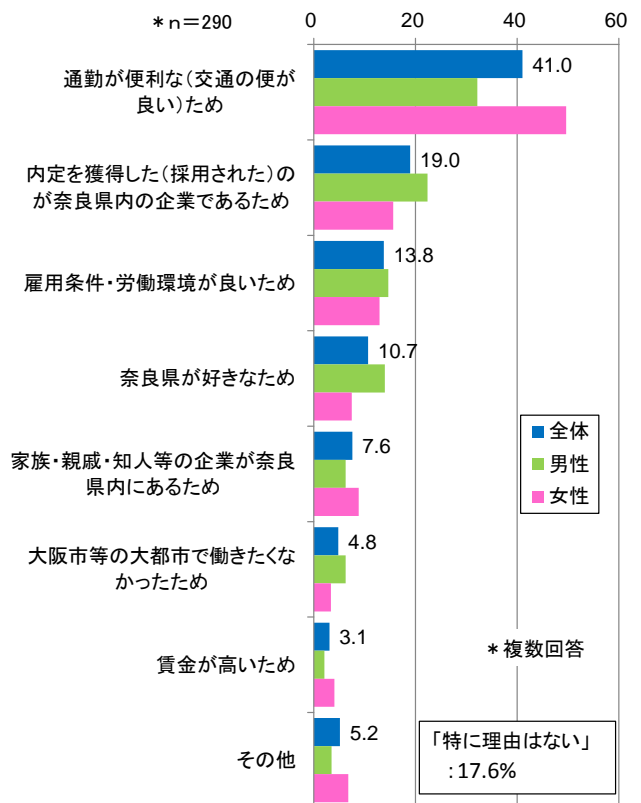
性別でみると、男性は3人に1人（32.2%）、女性は2人に1人（49.7%）が「通勤が便利のため」としている。

性別・年代別でみると、男性20歳代（27.3%）と同50歳代（36.0%）では「内定を獲得した（採用された）のが奈良県内の企業であるため」が最多となっている。

女性20歳代は、「雇用条件・労働環境が良いため」28.6%、「奈良県が好きのため」「賃金が高いため」各23.8%の回答も多い。女性60歳以上で「特に理由はない」28.6%が多い。

出生地別でみると、「通勤が便利のため」は、奈良県生まれの人が46.1%、県外生まれの人が35.5%となっている。また、「奈良県が好きのため」は、奈良県生まれの人が14.5%、県外生まれの人が6.5%となっている（図表掲載省略）。

奈良県内で仕事をしている理由【上位8項目】 (%)



奈良県内で仕事をしている理由【上位8項目】〔性別・年代別〕 *複数回答 (%)

| * 全体より5ポイント以上高い数値は赤字。 | 全体 | 男性 | | | | | | 女性 | 女性 | | | | | |
|------------------------------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|--|
| | | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 20歳代 | | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | | |
| n | 290 | 143 | 22 | 31 | 28 | 25 | 35 | 147 | 21 | 30 | 32 | 30 | 28 | |
| 通勤が便利（交通の便が良い）ため | 41.0 | 32.2 | 22.7 | 38.7 | 25.0 | 32.0 | 37.1 | 49.7 | 47.6 | 53.3 | 53.1 | 40.0 | 46.4 | |
| 内定を獲得した（採用された）のが奈良県内の企業であるため | 19.0 | 22.4 | 27.3 | 25.8 | 17.9 | 36.0 | 11.4 | 15.6 | 19.0 | 20.0 | 12.5 | 23.3 | 7.1 | |
| 雇用条件・労働環境が良いため | 13.8 | 14.7 | 18.2 | 9.7 | 21.4 | 12.0 | 14.3 | 12.9 | 28.6 | 3.3 | 18.8 | 3.3 | 17.9 | |
| 奈良県が好きのため | 10.7 | 14.0 | 18.2 | 19.4 | 7.1 | 8.0 | 17.1 | 7.5 | 23.8 | 0.0 | 6.3 | 3.3 | 10.7 | |
| 家族・親戚・知人等の企業が奈良県内にあるため | 7.6 | 6.3 | 4.5 | 3.2 | 3.6 | 8.0 | 11.4 | 8.8 | 9.5 | 6.7 | 3.1 | 16.7 | 10.7 | |
| 大阪市等の大都市で働きたくなかったため | 4.8 | 6.3 | 4.5 | 9.7 | 7.1 | 0.0 | 8.6 | 3.4 | 14.3 | 6.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| 賃金が高いため | 3.1 | 2.1 | 0.0 | 3.2 | 7.1 | 0.0 | 0.0 | 4.1 | 23.8 | 3.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| その他 | 5.2 | 3.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 11.4 | 6.8 | 0.0 | 13.3 | 6.3 | 13.3 | 0.0 | |
| 〔参考〕特に理由はない | 17.6 | 20.3 | 22.7 | 16.1 | 25.0 | 20.0 | 20.0 | 15.0 | 9.5 | 10.0 | 6.3 | 20.0 | 28.6 | |

3 奈良県外で仕事をしている理由

奈良県外で仕事をしている人（n=180）に対して奈良県外で仕事をしている理由（複数回答）を聞いた結果、「希望条件に合う企業（業種、職種等）が県外にしかなかったため」22.2%が最も多く、以下「賃金が高いため」「内定を獲得した（採用された）のが県外の企業であるため」各20.6%、「雇用条件・労働環境が良いため」「奈良県内に働きたいと思うような企業がなかったため」各17.8%、「転勤・異動等により県外の事業所に配属になったため」15.0%、「通勤が便利のため」12.2%が続く。

なお、「もともと県外で居住し県外で働いていたが、奈良県内に転居したため」は8.9%。

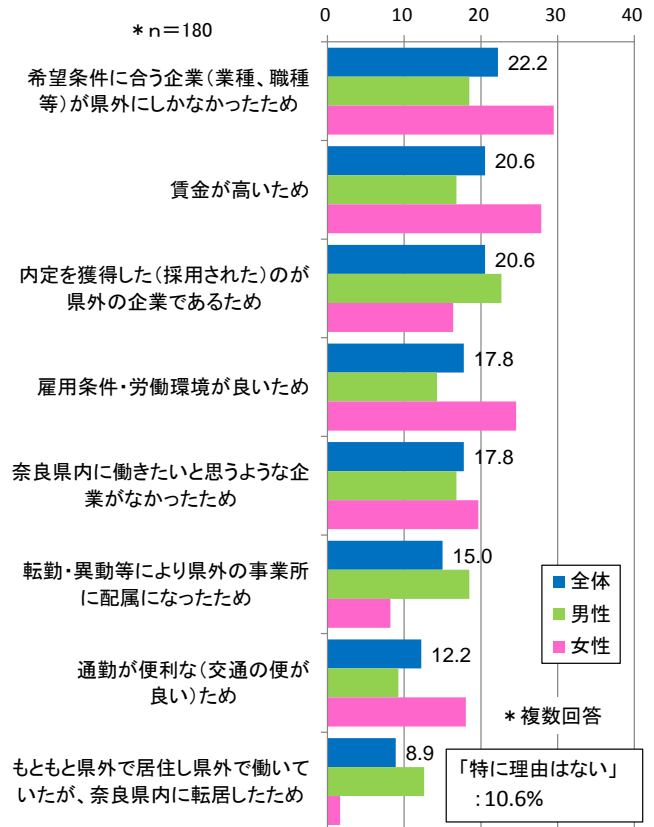
性別でみると、男性は「内定を獲得したのが県外の企業であるため」22.7%が最多で、以下「希望条件に合う企業が県外にしかなかったため」「転勤・異動等により県外の事業所に配属になったため」各18.5%が続く。県外で働く最大の理由（単一回答）は、「転勤・異動等により県外の事業所に配属になったため」21.2%が最多。

女性は「希望条件に合う企業が県外にしかなかったため」29.5%（40歳代：53.3%）が最多で、以下「賃金が高いため」27.9%、「雇用条件・労働環境が良いため」25.0%が続く。

働環境が良いため」24.6%が続く。県外で働く最大の理由（単一回答）は、「賃金が高いため」19.3%が最多。

* 女性・年代別でみるとサンプル数の少ない年代が多いため、年代別のコメントを差し控えている。

奈良県外で仕事をしている理由【上位8項目】(%)



奈良県外で仕事をしている理由【上位8項目】【性別・年代別】 *複数回答

| * 全体より5ポイント以上高い数値は赤字。 | 全体 | 男性 | | | | | | 女性 | 女性 | | | | | |
|---------------------------------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|--|
| | | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 20歳代 | | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | | |
| n | 180 | 119 | 19 | 20 | 22 | 22 | 35 | 61 | 9 | 8 | 15 | 10 | 17 | |
| 希望条件に合う企業(業種、職種等)が県外にしかなかったため | 22.2 | 18.5 | 21.1 | 25.0 | 22.7 | 4.5 | 20.0 | 29.5 | 33.3 | 0.0 | 53.3 | 20.0 | 29.4 | |
| 賃金が高いため | 20.6 | 16.8 | 15.8 | 30.0 | 18.2 | 13.6 | 11.4 | 27.9 | 55.6 | 25.0 | 40.0 | 10.0 | 5.9 | |
| 内定を獲得した(採用された)のが県外の企業であるため | 20.6 | 22.7 | 36.8 | 20.0 | 22.7 | 22.7 | 17.1 | 16.4 | 11.1 | 25.0 | 13.3 | 20.0 | 17.6 | |
| 雇用条件・労働環境が良いため | 17.8 | 14.3 | 15.8 | 20.0 | 18.2 | 9.1 | 11.4 | 24.6 | 33.3 | 25.0 | 26.7 | 40.0 | 11.8 | |
| 奈良県内に働きたいと思うような企業がなかったため | 17.8 | 16.8 | 26.3 | 15.0 | 27.3 | 0.0 | 17.1 | 19.7 | 44.4 | 0.0 | 26.7 | 10.0 | 11.8 | |
| 転勤・異動等により県外の事業所に配属になったため | 15.0 | 18.5 | 21.1 | 10.0 | 13.6 | 40.9 | 11.4 | 8.2 | 11.1 | 12.5 | 0.0 | 20.0 | 5.9 | |
| 通勤が便利(交通の便が良い)ため | 12.2 | 9.2 | 15.8 | 5.0 | 4.5 | 9.1 | 8.6 | 18.0 | 22.2 | 25.0 | 33.3 | 10.0 | 5.9 | |
| もともと県外で居住し県外で働いていたが、奈良県内に転居したため | 8.9 | 12.6 | 5.3 | 5.0 | 18.2 | 13.6 | 17.1 | 1.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.9 | |
| 【参考】特に理由はない | 10.6 | 12.6 | 10.5 | 15.0 | 4.5 | 9.1 | 20.0 | 6.6 | 0.0 | 12.5 | 6.7 | 0.0 | 11.8 | |

4 奈良県内での就職・求職活動の経験の有無等

1. 奈良県内での就職・求職活動の経験の有無

回答者全員に対して奈良県内で就職・求職活動をしたことがあるかどうかを聞いた結果、「したことがない」46.6%が最も多く、以下「したことがある（1～2社の企業に対して）」31.0%、「同（3～4社）」12.5%が続いている。なお、「同（5社以上）」は9.9%と最も少ない。

「したことがない」は、男性60歳以上（55.1%）、女性50歳代（52.5%）で多い。

2. 奈良県内で就職・求職活動の経験がない理由

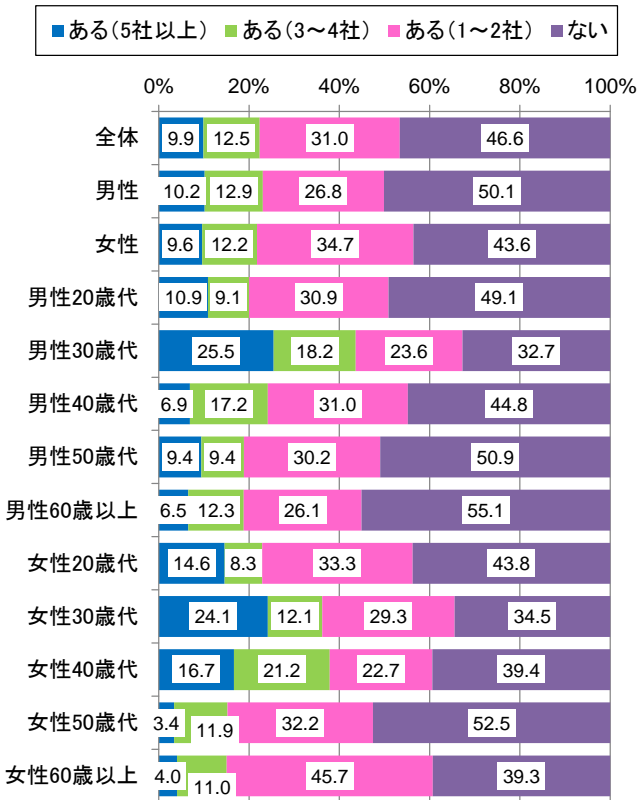
奈良県内で就職・求職活動をした経験がない人（n=373）に対してその理由（複数回答）を聞いた結果、「働きたいと思う企業（希望の業種、

職種等）が奈良県内になかったため」19.0%が最も多く、以下「奈良県出身ではないため（県外に居住していたため）」14.5%、「県外の大学・専門学校・高校等に通っていたため」13.9%、「大阪・京都等は企業が多く、希望の企業を探しやすかったため」11.3%、「大企業が少ないため」10.2%などが続いている。なお、「特に理由はない」が41.0%もあることに留意が必要。

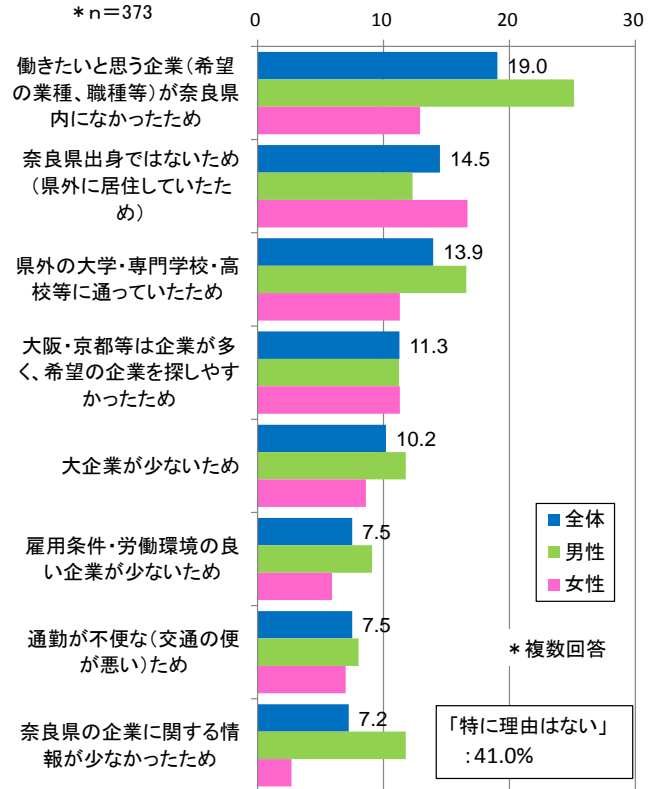
性別で見ると、男性は「働きたいと思う企業が奈良県内になかったため」25.1%が最多、女性は「奈良県出身ではないため」16.7%が最多。

性別・年代別で見ると、「働きたいと思う企業が奈良県内になかったため」は、男性20歳代（37.0%）、同40歳代（38.5%）で特に多い（図表掲載省略）。

奈良県内での就職・求職活動の経験の有無



奈良県内で就職・求職活動の経験がない理由【上位8項目】



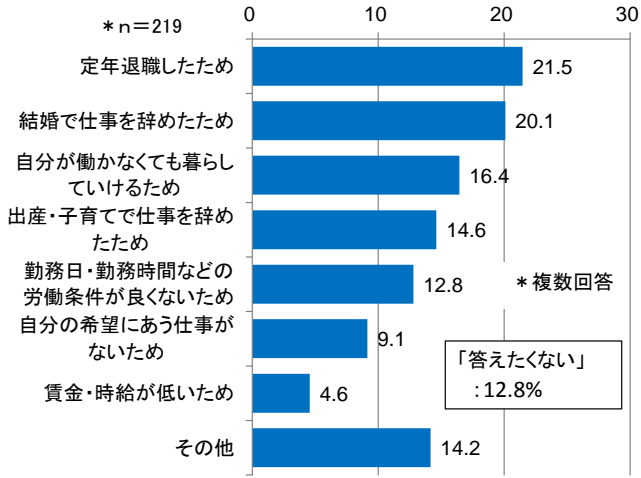
5 仕事をしていない理由等

1. 仕事をしていない理由

仕事をしていない人（n=330）に対してその理由（複数回答）を聞いた結果、「定年退職したため」31.2%が最も多い。性別でみると、男性（60歳以上が61%を占める）は「定年退職したため」50.5%が最多。女性（同58%）は「定年退職したため」21.5%が最も多く、以下「結婚で仕事を辞めたため」20.1%、「自分が働かなくても暮らしていけるため」16.4%、「出産・子育てで仕事を辞めたため」14.6%が続く。

女性を年代別でみると、20歳代は「出産・子

仕事をしていない理由【女性・上位8項目】 (%)



仕事をしていない理由【女性・年代別】【上位5項目】 (%)

| * 複数回答 * 全体より5ポイント以上 高い数値は赤字。 | 女性 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 |
|-------------------------------------|------|------|------|------|------|-------|
| | | n | | | | |
| | 219 | 18 | 20 | 19 | 19 | 128 |
| 定年退職したため | 21.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.3 | 35.9 |
| 結婚で仕事を辞めたため | 20.1 | 16.7 | 25.0 | 26.3 | 26.3 | 20.3 |
| 自分が働かなくても暮らしていけるため | 16.4 | 11.1 | 0.0 | 31.6 | 21.1 | 16.4 |
| 出産・子育てで仕事を辞めたため | 14.6 | 33.3 | 45.0 | 15.8 | 15.8 | 8.6 |
| 勤務日・勤務時間などの労働条件が良くないため | 12.8 | 22.2 | 20.0 | 36.8 | 21.1 | 6.3 |

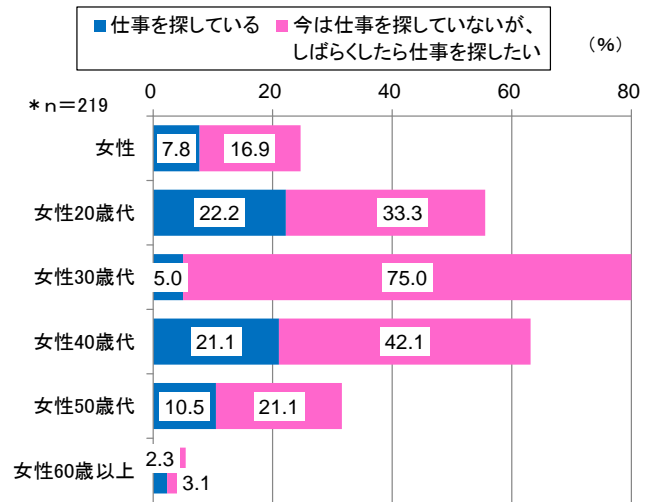
育てで仕事を辞めたため」33.3%が最多、30歳代も「出産・子育てで仕事を辞めたため」45.0%が最多で、「結婚で仕事を辞めたため」25.0%も多い。40歳代は「勤務日・勤務時間などの労働条件が良くないため」36.8%が最多で、「自分が働かなくても暮らしていけるため」31.6%、「結婚で仕事を辞めたため」26.3%も多い。50歳代は「結婚で仕事を辞めたため」26.3%が最多。

2. 仕事を探している人等の割合

仕事をしていない人（n=330）に対して仕事を探しているかどうか聞いた結果、該当者に60歳以上が多いために「ずっと以前から仕事を探していない」40.6%が最多となっている。

女性（2010年の就業率40.9%：全国最下位）を年代別でみると、「仕事を探している」は20歳代（22.2%）と40歳代（21.1%）で約2割と多い。「今は仕事を探していないが、しばらくしたら仕事を探したい」は30歳代（75.0%）で最も多く、40歳代（42.1%）、20歳代（33.3%）、50歳代（21.1%）でもやや多くなっている。

仕事を探している人等の割合【女性】



6

就職時等の企業選択で重視する企業像

1. 就職時等の企業選択で重視する企業像

回答者全員に対して新たに就職または転職する場合に、企業選択で重視する企業像（複数回答：主なもの3つ以内）を聞いた結果、「通勤時間の短い企業」39.1%が最も多く、以下「給料の良い企業」34.8%、「経営が安定している企業（失業の心配がない・少ない企業、規模の大きい企業等）」34.4%、「自分の能力・専門を活かせる企業」26.1%、「勤務日・勤務時間が柔軟に決められる企業」20.8%、「社風が良い企業」20.5%、「休日・休暇の多い企業」19.3%と続く。

性別で見ると、男性は「給料の良い企業」36.7%が最も多く、以下「経営が安定している企業」32.4%、「通勤時間の短い企業」30.3%が続く。女性は「通勤時間の短い企業」46.8%が最も多く、以下「経営が安定している企業」36.1%、「給料の良い企業」33.0%が続く。

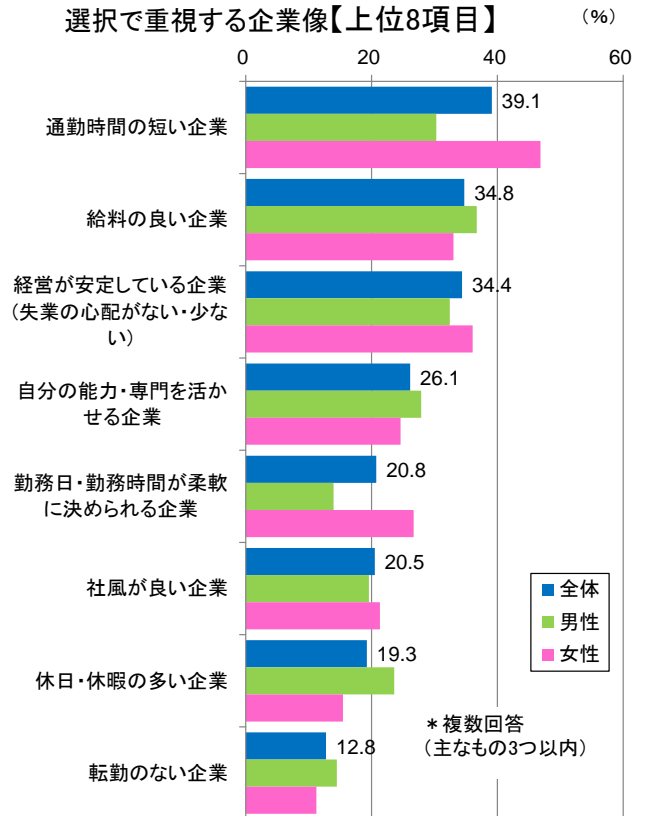
性別・年代別で見ると、男性20歳代は「経営が安定している企業」47.3%が最も多く、以下「給料の良い企業」43.6%、「休日・休暇の多い企業」36.4%が続く。

就業率が低下する女性30歳代は「通勤時間の短い企業」50.0%が最も多く、「給料の良い企業」「経営が安定している企業」「自分の能力・専

門を活かせる企業」なども多い。

「勤務日・勤務時間が柔軟に決められる企業」は、女性の30歳代以上で多く、特に同50歳代（37.3%）で多い。「休日・休暇の多い企業」は、男性20歳代（36.4%）・同30歳代（34.5%）で特に多く、女性15-19歳（26.1%）・30歳代（25.9%）で多い。

新たに就職または転職する場合に、企業選択で重視する企業像【上位8項目】



新たに就職または転職する場合に、企業選択で重視する企業像【上位8項目】【性別・年代別】 *複数回答(主なもの3つ以内) (%)

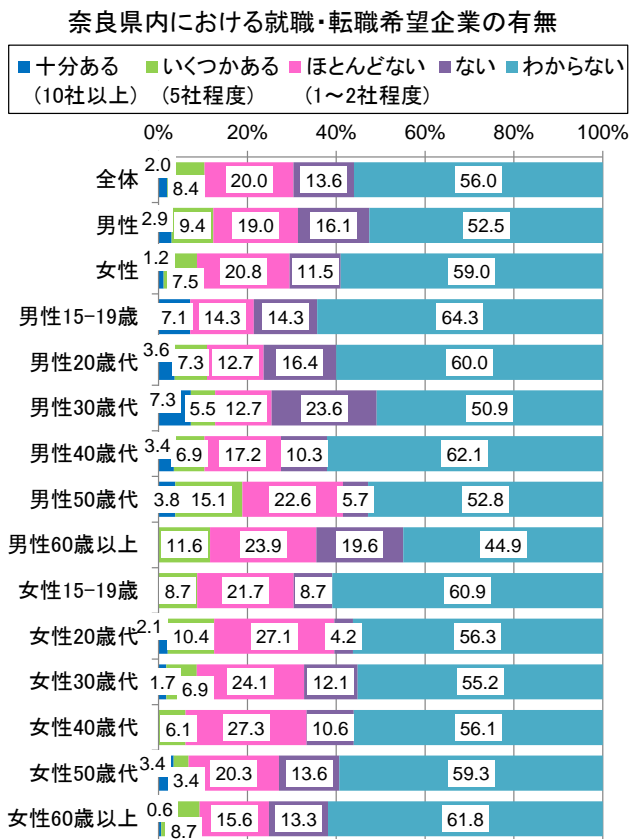
| *全体より5ポイント以上高い数値は赤字。 | 全体 | 男性 | | | | | | | 女性 | | | | | | |
|---------------------------|------|--------|------|------|------|------|-------|--------|------|------|------|------|-------|------|------|
| | | 15~19歳 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 15~19歳 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | | |
| n | 800 | 373 | 14 | 55 | 55 | 58 | 53 | 138 | 427 | 23 | 48 | 58 | 66 | 59 | 173 |
| 通勤時間の短い企業 | 39.1 | 30.3 | 14.3 | 21.8 | 20.0 | 32.8 | 30.2 | 38.4 | 46.8 | 26.1 | 45.8 | 50.0 | 50.0 | 47.5 | 47.4 |
| 給料の良い企業 | 34.8 | 36.7 | 28.6 | 43.6 | 47.3 | 37.9 | 47.2 | 26.1 | 33.0 | 60.9 | 56.3 | 41.4 | 40.9 | 30.5 | 17.9 |
| 経営が安定している企業(失業の心配がない・少ない) | 34.4 | 32.4 | 35.7 | 47.3 | 36.4 | 39.7 | 32.1 | 21.7 | 36.1 | 47.8 | 54.2 | 37.9 | 40.9 | 37.3 | 26.6 |
| 自分の能力・専門を活かせる企業 | 26.1 | 27.9 | 21.4 | 29.1 | 18.2 | 27.6 | 17.0 | 36.2 | 24.6 | 13.0 | 18.8 | 27.6 | 15.2 | 27.1 | 29.5 |
| 勤務日・勤務時間が柔軟に決められる企業 | 20.8 | 13.9 | 7.1 | 5.5 | 10.9 | 8.6 | 9.4 | 23.2 | 26.7 | 17.4 | 16.7 | 25.9 | 28.8 | 37.3 | 26.6 |
| 社風が良い企業 | 20.5 | 19.6 | 7.1 | 21.8 | 16.4 | 29.3 | 18.9 | 17.4 | 21.3 | 30.4 | 20.8 | 17.2 | 15.2 | 18.6 | 24.9 |
| 休日・休暇の多い企業 | 19.3 | 23.6 | 14.3 | 36.4 | 34.5 | 15.5 | 15.1 | 21.7 | 15.5 | 26.1 | 20.8 | 25.9 | 21.2 | 20.3 | 5.2 |
| 転職のない企業 | 12.8 | 14.5 | 14.3 | 23.6 | 20.0 | 15.5 | 11.3 | 9.4 | 11.2 | 8.7 | 12.5 | 13.8 | 13.6 | 15.3 | 8.1 |

2. 奈良県内における就職・転職希望企業の有無

新たに就職または転職するとした場合、奈良県内に希望に合う企業があるかどうかを聞いた結果、「わからない」56.0%が最も多く、以下「ほとんどない（1～2社程度）」20.0%、「ない」13.6%、「いくつかある（5社程度）」8.4%、「十分ある（10社以上）」2.0%が続いている。

性別・年代別で見ると、男性60歳以上を除く、その他の性別・年代で「わからない」が5～6割と多い。「ない」は男性30歳代（23.6%）、同60歳以上（19.6%）で多く、「十分ある」は同30歳代（7.3%）、同15-19歳（7.1%）でやや多い。

人口減少に伴い県内での労働力確保の困難が予想されるため、女性や高齢者の県内就業の促進をめざし、県内企業の積極的なPRが期待される。

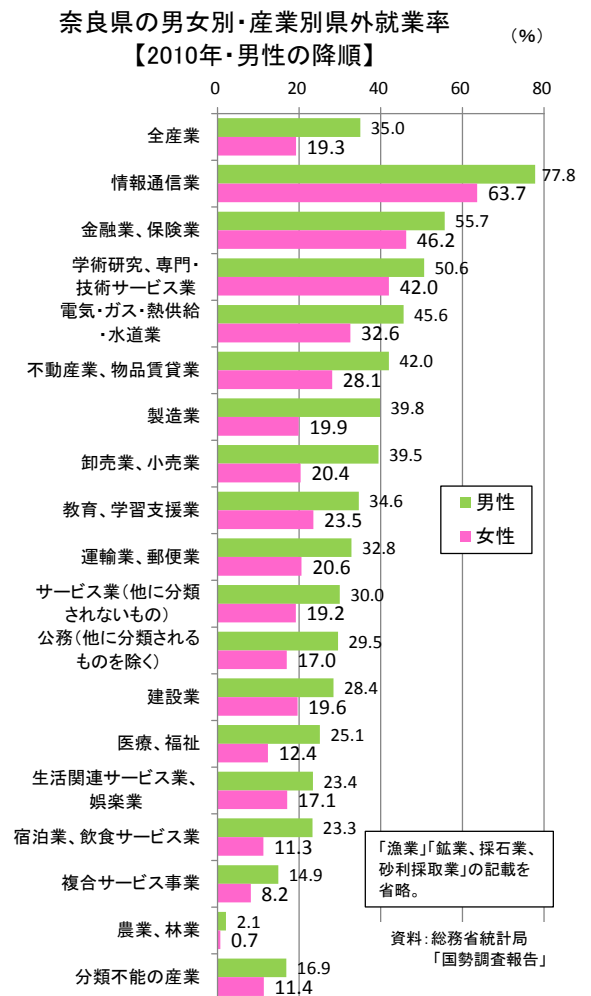


総 括

1. 奈良県の県外就業率は全国1位

2010年の奈良県の常住地による就業者数（県内に住んで働いている人）は596,525人〔05年比6.0%減〕で、うち167,994人〔男性119,802人、女性48,192人〕が県外で就業している。県外就業率（県外就業者数÷就業者数）は28.4%〔男性：35.0%、女性：19.3%〕と全国で最も高い。

産業別県外就業率をみると、男女とも「情報通信業」「金融、保険業」「学術研究、専門・技術サービス業」などで同率が高い。特に男性は幅広い業種で同率が30%以上となっている。



2. 意外と多い「奈良県内で働く県外居住者」

奈良県は県外へ働きに行く人が多いだけでなく、県外から奈良県内へ働きに来る人も多い。2010年の従業地による就業者数（居住地に関係なく県内事業所で働いている人）は470,815人〔2005年比4.8%減〕で、うち42,284人（全体の9.0%）が他県に常住し、奈良県へ働きに来ている。

県内事業所の就業者に占める県外居住者の比率をみると、奈良県は9.0%（男性11.3%、女性6.3%）と、東京都31.4%、大阪府14.2%、京都府11.0%に次いで全国4位となっている。

*参考：兵庫県 4.9%、和歌山県 3.1%、滋賀県 5.3%。

県外からの就業者が多い業種をみると、「製造業」で7,128人、「卸売業、小売業」で6,482人、「医療、福祉」で5,200人、「教育、学習支援業」3,588人、「建設業」で3,186人と、上位5業種で全体の60.5%を占めている。

3. 県外企業との相対比較で県内企業は劣位に

奈良県外で仕事をしている理由として、「希望条件に合う企業（業種、職種等）が県外にしかなかったため」「賃金が高いため」「奈良県内に働きたいと思うような企業がなかったため」などの回答が多いことから、県外企業との相対比較で県内企業は劣位にあることがうかがえる。

特に女性の回答比率は男性よりも高く、「雇用条件・労働環境が良いため」24.6%、「通勤が便利のため」18.0%という理由も多いことから、県外企業志向が強いと思われる。

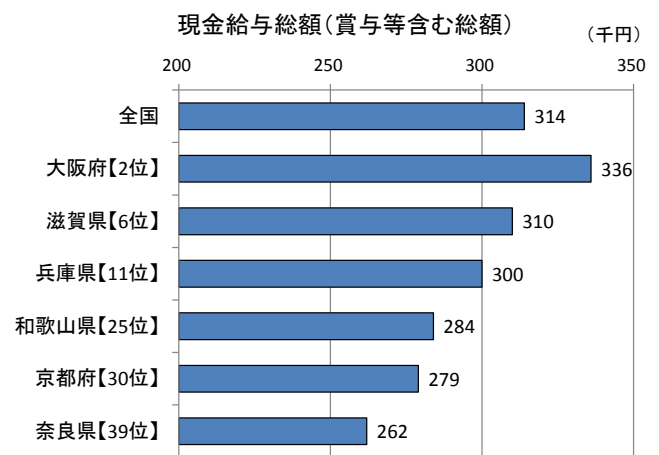
4. 奈良県企業の賃金水準は全国39位

奈良県内または県外で仕事をしている理由を県内外で比較すると、「賃金が高いため」は県内が3.1%（男性2.1%、女性4.1%）と少ないが、県外は20.6%（男性16.8%、女性27.9%）と多い。

2012年の奈良県企業の賃金水準（事業所規模5

人以上の従業員1人当たり平均現金給与総額：262千円）は全国39位、関西2府4県で最下位〔全国平均314千円〕。大阪府の賃金水準は336千円（全国2位）で奈良県より74千円（28.1%）高く、雇用環境面で奈良県は劣勢にある。

賃金の高さだけが就職先を選ぶ判断基準ではないと思われるが、賃金格差の大きさと大阪府へのアクセスの良さを踏まえると、県内企業での就業者数の増大はやや厳しいと考えられる。



資料：厚生労働省「毎月勤労統計調査地方調査」(2012年平均分結果概要)

5. 県外就業者数が大きく減少

2010年の県外就業者数を05年と比較すると、男性は15,062人減少（11.2%減）、女性は2,984人減少（5.8%減）した。県外就業者数の減少は、「県外からの所得」の減少に直結する問題である。

奈良県の「県民経済計算」で2006年度から2011年度の変化をみると、「県民で県外へ働きに出る雇用者」は9.6%減少し、「県民の県外からの雇用者報酬」は14.4%減少した。団塊の世代など高所得者が定年退職したことなどから、後者の率が前者を上回っている。なお、1人当たり雇用者報酬は5.3%減少にとどまっている。

雇用者報酬の維持という観点からは、県内企業に対して生産性・付加価値の増大につながるよう

な支援を充実するとともに、高い付加価値を生む（高い人件費を支払える）企業の誘致に力を入れていくことが必要だ。また、大阪府との賃金格差を考えると、県外就業者数の維持につながるような施策として、優良住宅地の開発、通勤の利便性向上、教育環境の改善・充実などに取り組み、県外居住者の転入促進を図る努力も必要となる。

県外就業率の高さを奈良県の弱みと捉える考え方もあるが、県外就業率の高さ故に奈良県が享受している恩恵（雇用者報酬や1人当たり個人住民税の多さ等）を強みとして認識することも重要だ。実際、奈良県内に大企業は少ないが、その不足分を県外企業が補ってくれているのは事実である。

6. 奈良県女性が仕事をしていない理由

2010年の労働力率〔15歳以上人口に占める労働力人口（就業者及び完全失業者）の割合〕は男性70.5%、女性43.4%で男女とも全国平均（男性73.8%、女性49.6%）を下回り、女性は最下位となっている。

仕事をしていない理由について、就業率の低い女性40歳代は「勤務日・勤務時間などの労働条件が良くないため」36.8%、「自分が働かなくても暮らしていけるため」31.6%が多く、働く必要に迫られていない人が比較的多い。

実際、1世帯当たり（2人以上の世帯）の消費支出額^(*)をみると、奈良県は327,550円で全国3位である。これは、県内企業の賃金水準は低いものの、県外就業率の高さから大阪府の高い賃金水準を享受しているためと考えられる。

*総務省統計局「全国消費実態調査」（2009年）

7. 就職時等の企業選択で重視する企業像

新たに就職または転職する場合に、企業選択で重視する企業像として、男性は「給料の良さ」36.7%が最も多く、「経営の安定」や「通勤時間

の短さ」も3割以上と多い。

一方、就業率が低下し始める女性30歳代は「通勤時間の短さ」50.0%が最も多いが、「給料の良さ」や「経営の安定」が約4割、「自分の能力・専門を活かせる企業」も約3割と多い。また、女性の30歳代以上で「勤務日・勤務時間の柔軟性」や「休日・休暇の多さ」も多くなっている。

県内企業において、女性が働きやすい職場づくり（女性の能力を向上・活用できる仕組みづくり、勤務日・勤務時間の柔軟性向上など）に取り組むことができるよう、各種情報提供や直接・間接的な支援が求められる。

8. 少ない「奈良県内での就職・求職活動の経験」

奈良県内での就職・求職活動の有無を聞いた結果、「したことがない」46.6%、「したことがある（1～2社の企業に対して）」31.0%で、約8割が求職活動等の経験がない・少ないとしている。

県内で就職・求職活動をした経験がない理由として、男性は「働きたいと思う企業（希望の業種、職種等）が奈良県内になかったため」25.1%（女性12.9%）が最多。「特に理由はない」は男性が33.7%、女性が48.4%と多い。

また、新たに就職または転職する場合に、奈良県内に希望に合う企業があるかどうかを聞いた結果、「わからない」56.0%、「ない」13.6%、「ほとんどない」20.0%で、残念ながら約9割がわからない、ない・ほとんどないとしている。

企業のWebサイトの開設・充実の支援などにより県内企業の情報発信を増やすとともに、優良企業を発掘して新聞や情報誌等で紹介される機会を増やしていくなどの取り組みが必要だ。

更に県内企業の成長・発展を支援し、全国的に認知度の高い企業、全国展開できる企業を増やしていかなければならない。（島田清彦）

参考

回答者の概要

①性別【再掲】

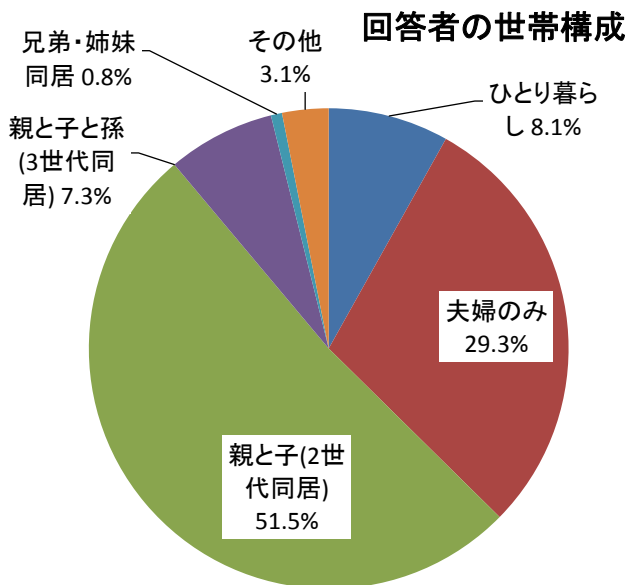
「男性」46.6% (373人)、「女性」53.4% (427人)。

②年齢【再掲】

「60歳代 (60～69歳)」32.3%が最も多く、以下「40歳代」15.5%、「30歳代」14.1%、「50歳代」14.0%が続いている。

③世帯構成

「親と子 (2世代同居)」51.5%が最も多く、以下「夫婦のみ」29.3%、「ひとり暮らし」8.1%、「親と子と孫 (3世代同居)」7.3%が続いている。



④居住市町村

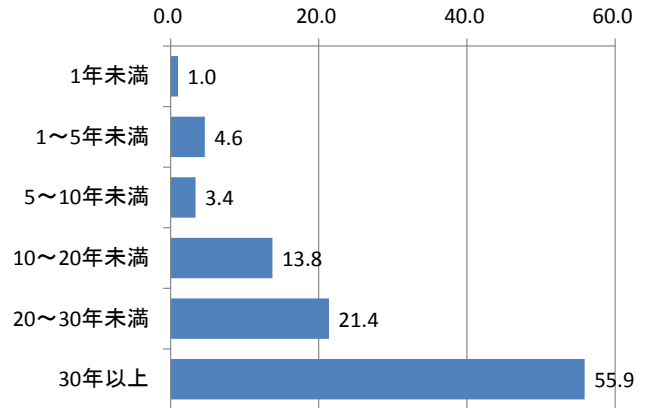
「奈良市」29.9%が最も多く、以下「生駒市」9.8%、「橿原市」9.0%、「大和郡山市」6.4%が続いている。

⑤居住年数 (累計)

「30年以上」55.9%が最も多く、以下「20～30年未満」21.4%、「10～20年未満」13.8%が続いている。

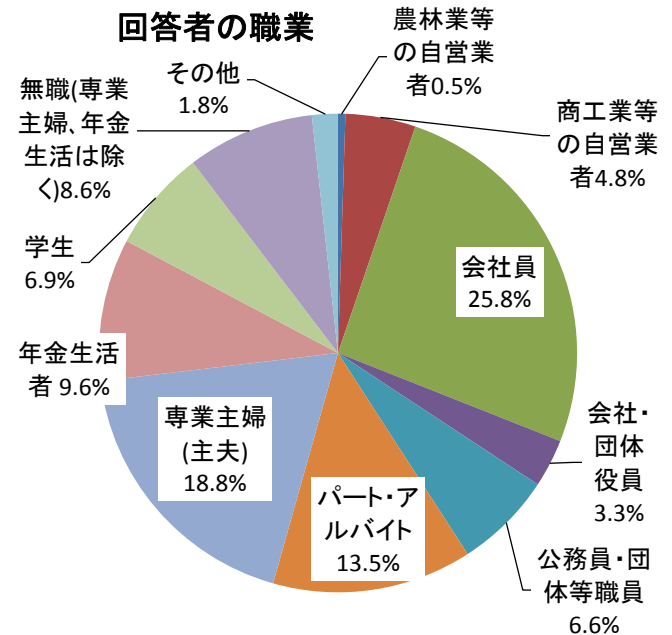
奈良県での居住年数(累計)

(%)



⑥職業

「会社員」25.8%が最も多く、以下「専業主婦 (主夫)」18.8%、「パート・アルバイト」13.5%、「年金生活者」9.6%が続いている。



⑦世帯全体の1年間の収入

「300～500万円未満」23.6%が最も多く、以下「わからない・答えたくない」20.3%、「500～700万円未満」17.5%が続いている。